

第2回定例研究会

『『晴れ』のお菓子と『褻』のお菓子 洋菓子界のリーダーとして40年のあゆみ』

第2回定例研究会は、ケーキハウス ツマガリの津曲孝先生をお招きし、『『晴れ』のお菓子と『褻』のお菓子 洋菓子界のリーダーとして40年のあゆみ』というテーマで講演いただきました。津曲孝先生のご経歴は、下記の通りです。

【講師プロフィール】

1950年宮崎県串間市生まれ。1967年に日本洋菓子業界の草分けである東京・ヒサモト洋菓子へ入社し、職人の道に入る。1972年にエーデルワイスへ入社、エーデルワイス中央研究所設立や、1978年には同社が設立したアンティノール社長（工場長兼任）を経て、1986年にケーキハウスツマガリを開店。現在、従業員250人。洋菓子づくりだけでなく、若手職人の人材育成に尽力し、全国へ人材を輩出する。海外・国内で様々な賞を受賞、洋菓子から様々な分野への提言を行う。兵庫県洋菓子協会副会長。また来春、姫路市で開催される全国菓子博覧会におけるリーダーであり、姫路城のモニュメントのお菓子を作成中である。

甲陽園のお菓子工房：ケーキハウス ツマガリ <http://www.tsumagari.co.jp/>

講師

津曲 孝 氏（ケーキハウスツマガリ）

テーマ

「晴れ」のお菓子と「褻」のお菓子 洋菓子界のリーダーとして40年のあゆみ

講演日

2007年6月2日（土） 14:00～17:00 受付開始 13:30～

場所

武庫川女子大学 甲子園会館 K205

申し込み

不要



たくさんの写真やパネルをお持ちいただきました。



西ホールで講演いただきました。



ティーブレイクは、ケーキハウス ツマガリのお菓子とともに。